

WS 8	街角の文化遺産に学ぶーほしか商 野村文左衛門				※座学と野外学習
	【定員】 30名 【受講料】 2年・1年会員ともに10,810円 聴講生12,610円				
	【川崎学】まち歩き(川崎学)ワークショップ 【時間】 毎回 講義は10時30分～12時00分、野外学習は10時00分～12時00分(計7回)				
概要	上丸子村の野村文左衛門は江戸の中期に農業の収益性を高める干鰯(ほしか)を商いとし、中原街道沿いの村々で商いをした。その折、街道の土橋などを石橋に架け替えるなど、その徳の高さが注目されてきた。そこで、江戸時代の農業の変化と干鰯を入手する手立てや野村文左衛門が行った「八百八橋」から見られる交通路や江戸とのつながりなど、多岐にわたる観点で学習を深める。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/10(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	ほしか(干鰯)が全国に広がりをもせたそのわけ 千葉房総のいわし漁と江戸問屋	日本地名研究所研究員 菊地 恒雄	
2	4/24(木)		野村文左衛門の足跡1 人物・浄土宗に帰依・石橋敷設の祈願	なかはら散策ガイドの会 元会長 芳賀 誠	
3	5/8(木)	野外学習	上丸子の野村文左衛門墓と石橋をめぐる	なかはら散策ガイドの会	
4	5/22(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	野村文左衛門の足跡2 商いの道 中原街道と祐天寺・宝塔寺	なかはら散策ガイドの会 元会長 芳賀 誠	
5	6/5(木)	野外学習	祐天寺の頌徳記念碑と宝塔寺の元三大師塔	なかはら散策ガイドの会	
6	6/19(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	江戸の干鰯問屋との訴訟 中目黒地方役所	日本地名研究所研究員 菊地 恒雄	
7	7/3(木)		野外学習		江戸干鰯問屋碑 江東区白河付近
連絡 事項	※4/10(木)は10時00分より30分間オリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施します。 ※見学場所によっては、拝観料・見学料が必要な場合があります。				